

腹膜透析業務基礎研修会

腹膜透析は、臨床工学技士にとって身近な在宅医療です。そして、遠隔モニタリングを有する装置の登場、腹膜透析認定指導臨床工学技士制度の開始など、より我々の活躍が見込まれる分野となります。

しかし、当会で腹膜透析療法に関わる臨床工学技士について調査した結果、各施設において業務内容に差があること、血液浄化業務と比較すると従事する割合がまだまだ少ないことがわかりました。この背景には、臨床工学技士業務指針2010には「腹膜透析装置の業務は血液浄化装置に準ずる」と明記されておりますが、具体的な業務内容が掲載されていないことが理由のひとつとして挙げられます。これを解決すべく、基本業務について研修する場として、腹膜透析業務基礎研修会を実施することとなりました。

腹膜透析業務に関わり始めた、またはこれから業務を実施する臨床工学技士を対象とした基礎的な研修会となっておりますので、該当の臨床工学技士の方々の多くの参加をお待ちしております。

(※本紹介文は2023年度作成)

開催概要

- 第1回開催 受講期間 2023年7月3日(月)～8月1日(火)
申込期間 2023年5月10日(水)～5月23日(火)
- 第2回開催 受講期間 2023年10月2日(月)～10月31日(火)
申込期間 2023年8月9日(水)～8月22日(火)
- 受講料 会員 6,000円 非会員 10,000円※
※但し、4,000円の差額は当会が開催する講習会・研修会事業への協賛金として取り扱う。
- 受講対象者 国家資格を有する医療従事者（臨床工学技士および他の医療職種）
- 申込方法 当会会員情報システム“e-プリバド”よりお申し込み下さい。
<https://www.ja-ces.or.jp/jsc/omoushikomi/>
- その他 「血液浄化臨床工学技士認定制度（専門・認定）」に係る
本研修会取得単位は、10単位となります。



注意事項

- ①お申込み時、e-プリバドに登録されているメールアドレス・郵送物指定送付先住所をご確認ください。
- ②お申込み後にe-プリバド情報を変更した場合は、必ず seminar@ja-ces.or.jp へご連絡ください。
- ③当会会員の方は、必ず「e-プリバド会員用」よりお申込みを行ってください。
※当会会員の方が「e-プリバド非会員用」にてお申込みを行った場合、受講料は非会員価格となります。
また、お申込み後の変更はできません。
- ④受講期間中に全ての講義を視聴できなければ修了証は発行されません。
- ⑤受講期間を過ぎると視聴できません。詳しい受講方法はJSCホームページをご参照ください。

2023年度【eラーニング】

腹膜透析業務基礎研修会 プログラム

講義内容		講 師	講義時間	最終更新
講義 1	腹膜透析療法概論	日産厚生会玉川病院 今村 吉彦 先生	55分	2021
講義 2	PD医療における臨床工学技士に期待する役割	東京女子医科大学 塚田 三佐緒 先生	50分	2021
講義 3	PDおよび併用療法における適正透析	名古屋大学医学部附属病院 平松 哲明 先生	50分	2021
講義 4	遠隔モニタリング業務と在宅訪問の必要性	聖路加国際病院 金 学粋 先生	55分	2021
講義 5	APD装置・接合器・PDカテーテル	川崎医科大学附属病院 吉川 史華 先生	25分	2021
講義 6	災害・緊急時対策	日産厚生会玉川病院 高橋 真理子 先生	30分	2021
講義 7	PD関連法規と診療報酬	東京女子医科大学 宮尾 亜矢子 先生	25分	2021